

CONTENTS

2006

7

土と基礎

Vol.54 No.7 Ser.No.582

地盤工学会誌

口絵写真

新北九州空港プロジェクトにみる地盤改良の変遷
 高圧噴射攪拌工法の変遷と今後の展望
 新しい機能を有するリサイクル材を用いた固化処理技術
 浚渫粘性土で埋め立てられた地盤の原位置試験による圧密度の把握
 技術手帳「剛塑性解析法と設計」
 講座「ボーリング技術の最前線」
 5. 資源ボーリング
 講座「土構造物のメンテナンス」
 5. 空港における点検と維持管理

小特集テーマ：地盤改良の変化・変遷

総説	新北九州空港プロジェクトにみる地盤改良の変遷 1 ●吉田 秀樹/吉本 靖俊/山崎 真史/寺師 昌明
論説	締固め砂杭（サンドコンパクションパイル）工法の変遷 7 ●坪井 英夫/東 祥二/野津 光夫
	高圧噴射攪拌工法の変遷と今後の展望 10 ●中西 渉/中澤 重一
	固化による地盤改良技術の設計に関わる研究動向 13 ●寺師 昌明/北詰 昌樹/大石 幹太/大野 雅幸
	真空圧密工法の変化・変遷について 16 ●新舎 博/米谷 宏史/長津 辰男
論文	酸化マグネシウムの地盤改良への適用について 19 ●西形 達明/山田 哲司/西田 一彦/松田 豊
	新しい機能を有するリサイクル材を用いた固化処理技術 22 ●御手洗 義夫/大谷 順/安原 一哉/菊池 喜昭/Ashoke Kumar Karmokar
	浚渫粘性土で埋め立てられた地盤の原位置試験による圧密度の把握 25 ●田中 洋行/西田 浩太/深沢 健/中村 明教
	空気注入による安価な液状化対策工法 28 ●岡村 未対
	プラスチックボードドレーンと地下水位低下工法の併用による浚渫粘土の圧密促進効果に関する研究 31 ●佐藤 研一/山田 正太郎/野村 忠明
資料	地盤改良工法の開発動向の分析 34 ●中澤 重一/西形 達明/山田 哲司

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(財)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muji.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

資 料	新規制定の地盤工学会基準案「礫の最小密度・最大密度試験方法」への意見に対する 検討結果の報告37 ●地盤工学会基準部
ひろば	技術者の美学 ―三人三様の思い入れ―38 ●太田 秀樹
ISOだより -76	息を吹き返しつつある日本主導の規格化事業一寸前のところで助かった日本提案規格案41 ●地盤工学会 ISO 検討委員会
技術手帳	剛塑性解析法と設計43 ●小林 俊一
ニュース	北海道支部創立50周年記念行事開催される45 ●木幡 行宏/西本 聡
講 座	ボーリング技術の最前線47 5. 資源ボーリング47 ●北村 龍太/加藤 進/佐久間 澄夫 土構造物のメンテナンス55 5. 空港における点検と維持管理55 ●渡部 要一
学会活動 か ら	Geo-Kanto2005 (第2回関東支部地盤工学研究発表会) 報告63 ●地盤工学会関東支部 支部発表会グループ
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」Vol. 46, No. 3 (2006年6月発行) 掲載論文の概要65 ●論文報告集編集委員会
	書籍紹介67 近着の市販雑誌から、最近の学会活動から、新入会員68 編集後記70